

# CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)新求女住宅建設工事	階数	地上7F
建設地	神戸市東灘区住吉宮町1丁目2番地	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内 市街化区域 準防	平均居住人員	82人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2019年6月28日
敷地面積	1,084 m <sup>2</sup>	作成者	神戸市建築住宅局住宅建築課長
建築面積	456 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,346 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

**標準計算**

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

### 3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
	Q-2/2.4 信頼性 2.8	
<b>配慮の概要</b> バリアフリー新法の建築物移動等円滑化誘導基準(望ましいレベル)を満たし、バリアフリー性に配慮している。	<b>配慮の概要</b> 建築基準法に定められた耐震性を有している。また、ケーブルTVの利用ができるよう通信・情報設備を整備している。	<b>配慮の概要</b> 敷地外周部に植栽を施すことにより、良好な景観の形成に努めている。また、神戸市景観条例に基づいて、色彩計画・屋根形状等に配慮している。
<b>その他の配慮事項</b> 特になし。		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される